



26 キリンの勉強会

2013. 11 執筆

2013年10月22日、秋田市大森山動物園でキリンの勉強会を開催しました。動物園では多くの種類の動物を飼育しており、飼育の管理方法はそれぞれ違います。そんなことから様々な動物の研究会や勉強会が行われています。キリンに関しては全国的な会は特になく、有蹄類研究会という中でキリンをメインに行っていた時がある程度でした。

前回お話したキリンのトレーニングを現在実施している所も増え、さらにこれからやっていきたいけれどどうしたらいいのかわからないという施設も増えてきています。

そこで2012年2月に大阪の天王寺動物園でキリンのトレーニング勉強会が有志で開催されました。当時、天王寺動物園では2頭の高齢のキリンを飼育しており、特にメスは蹄を患っていたため生活に支障がありました。そこでトレーニングを取り入れ、治療ができるまでになっていたのです。彼女の命はトレーニングを始めたことにより、延びたのは間違いありません。そのような実演を見学させてもらいつつ行った勉強会は、関西を中心に約20名の関係者が集まりました。

とても有意義な会となったのでぜひ続けていきたいと思い、今回は京都が幹事となって第2回目の勉強会を行うことにしました。

せっかくやるのなら、今トレーニングが進んでいる施設で実際に見てもらう方がいいのではと、大森山動物園を会場に選び、思い切ってお願いしたところご協力いただけるという嬉しいお返事でした。大森山動物園では手からエサを食べることすらできなかったオトナのメスキリンを、トレーニングによって自由に体の向きを変えたり、脚を出させて削蹄（蹄を削って整えること）をしたり、安定した採血や体温測定などができるまでになっているのです。

開催まで、準備や運営などたいへんなことが多くありましたが、その甲斐あってなんと全国27施設から40名の参加で無事に開催することが出来ました!!

参加者はキリンの担当者はもちろんのこと、獣医師や管理職、水族館のトレ

一ナーなど様々です。しかし、全員がキリンのトレーニングに興味がありますから会の雰囲気は当然みんな真剣です。

トレーニングを現在行っている所、以前は行っていたが今は行っていない所、これから行う予定の所、行うかどうか考え中の所…状況もそれぞれ違いますので、全員が満足する会にするために少数班に分かれてのワークショップを行いました。ワークショップの内容は、それぞれの立場からの問題点やアドバイスなどを出し合って最後にみんなで話合うものです。

ワークショップの合間には、大森山動物園のキリントレーニングを実際に見学させていただきました。初めて見る方は、指示通りに動き、おとなしく首から採血させるキリンに驚きを隠せない様子でした。

夕方になって勉強会はお開きになりましたが、話題は尽きずにその後の意見交換会でそれぞれがさらに深い話で盛り上がり終了となりました。

今回の勉強会はトレーニングがテーマでしたが、キリンの飼育管理についてはそれ以外にも様々な勉強が必要です。せっかく全国のキリン関係者が集まったのですから他にも意見を聞いてみました。適切なエサについて、キリン舎の床材についてなど、勉強したいことはいっぱいですが、このように集まって話ができる機会が少ないためネットワークを作って普段から情報交換したいという意見があり、現在はそのネットワークも活用しています。

今、日本では約150頭のキリンが飼育されています。150頭という数は多く感じますか？実はとても減っているのです。それぞれの施設で環境は違いますがキリンという動物は共通です。キリンにとって適切な管理をしていかなければ事故や病気、ケガなどで命を失ってしまったり、繁殖がうまくいかなかったりと増えていかなくなってしまうです。

何度も言ってきましたが、キリンは特殊な体型をした動物です。それぞれの動物にそれぞれの飼育管理法があるように、キリンはキリンの管理法があります。日本にキリンが来て100年以上経ちますが、昔はウシやシカなどと同じような飼育をしていました。しかし、それが変わり始めたのはそんなに昔のことではないのです。そして、それはまだまだ確立していません。

ひとつの施設で得た情報（良いことも悪いことも）を共有し、それによって各施設でより良い管理をしていくことができたなら、事故も減り、健康で長生きするキリンが増え、その結果日本のキリンは増えていくでしょう。

このような勉強会をする度に、これから日本のキリンが増えていく希望が見

えるような気がするのです。

これからも勉強会が続き、さらにネットワークが広がり、キリンにとって良い飼育ができる環境が各施設で発展していくことを心より願っています。



ワークショップの様子

各班で熱い話し合いが行なわれました

大森山動物園でのトレーニングを
実際に見学。



キリンたちに最適な管理が
確立し、健康なキリンが
いっぱい増えますように…